

くらしの連続学習会 ～第1回～



# 生協の添加物基準って？

## 「食の安全と生協の食品添加物の考え方」

8月27日 京橋本部・116名参加



講師の金沢和樹さん

食品の製造加工・流通・保存のために使われている「食料添加物」。国内で使用が認められているものは、約15000品目です。

生協では歴史的に、食品の安全を求めるとりくみや、添加物そのものを評価し、使用しないものや範囲を限定して使用する添加物の「自主基準」を定めてきました（基本的な考え方は※1参照）。

今回、日本生協連で最新の科学的知見に基づき、特に留意使用添加物を再評価し、食品添加物自主基準の改定が行なわれました。それにもとないパルコープでも改定を行い、商品を企画供給する際の基準とします。

くらし連続学習会の第1回目として、日本生協連で長年、添加物を研究・試験・論議し基準制定をされてきた「食の安全委員」で、

〈厚労省の認可〉	〈生協の自主基準〉 2013.9.1現在
添加物 約1500品目	①不使用添加物 使わない12品目 (共同購入・店舗共通基準)
指定添加物 423品目、 既存添加物 365品目	②使用制限添加物 基準を決めて使う42品目 (共同購入のみの基準)
天然香料・一般 飲食物添加物 約670品目	それ以外の添加物 使用制限しない

添加物リストについては[http://www.palcoop.or.jp/au\\_ji/tenka.html](http://www.palcoop.or.jp/au_ji/tenka.html)

～参加された組合員さんの感想より～

- 食品添加物と聞いただけで、「使ったらダメな物」という感覚を持っていましたが、安全性が確認され、必要以上に恐れる事なく、上手に食べていきたいと思います。
- 今まで正直、添加物に対してあまり意識せず購入していましたが、やはり一つ一つの商品に対してもっとしっかり確認して家族の健康を守っていきなあと感じました。

※1 〈生協の食品添加物評価の基本的な考え方〉…実験上のデータに基づく科学的な評価（急性・慢性毒性、発がん性、催奇性などの異常が認められない）・何世代も食べ続けられてきた試され済みの納得できる安心感（食経験）・必要性（なくても作れるのでは?）・評価の判断がつかない添加物は使わない・有用性評価

〈生協の食品添加物評価の方法〉…ADI（=生涯にわたって毎日食べても危険のない食品添加物の単位体重あたりの一日摂取量）をもとに評価。ただし、嗜好品など食べるものや量が平均的ではなく、偏る傾向がある商品群については特に、添加物が偏って摂取される可能性があるため、条件により疑問が残るものを「使用制限添加物」とする。

# ぱる子のお店新発見

おおさかパルコープには8つのお店があります。2回目の今回は、枚方市にある「ながお店」に行ってきました。

スタートした2004年から変わらぬ人気の「魚屋さんの寿司」。店舗に入荷した旬の生魚は、さばかれて刺身として店頭に並びますが、同じ生魚を寿司ネタにしているのがながお店だけで展開している「魚屋さんの寿司」。新鮮さが定評で、日によってネタが違うのも楽しみの一つ。特に毎日の「夕方元気市」には、上にぎりや8貫にぎりの他に、盛り合わせも登場。ながお店にお越しの時には、魚売り場隣の「魚屋さんの寿司」コーナーも、のぞいてみてくださいね。

鮮魚売場で仕入れた、新鮮な魚を使ったお寿司が楽しめるね

魚屋さんの寿司

鮮魚コーナー左の壁沿いにお寿司コーナーがあります

バックヤードで手作りしています

おおさかパルコープには8つのお店があります。2回目の今回は、枚方市にある「ながお店」に行ってきました。

スタートした2004年から変わらぬ人気の「魚屋さんの寿司」。店舗に入荷した旬の生魚は、さばかれて刺身として店頭に並びますが、同じ生魚を寿司ネタにしているのがながお店だけで展開している「魚屋さんの寿司」。新鮮さが定評で、日によってネタが違うのも楽しみの一つ。特に毎日の「夕方元気市」には、上にぎりや8貫にぎりの他に、盛り合わせも登場。ながお店にお越しの時には、魚売り場隣の「魚屋さんの寿司」コーナーも、のぞいてみてくださいね。

JR「長尾」駅より徒歩約10分

〒573-0163  
枚方市長尾元町2-6-10  
☎072-850-5871  
営業時間 AM9:00～PM10:00  
駐車場有 70台

【パルコープのお店ご利用は】共同購入の組合員さんなら、各店舗サービスカウンターで無料で「ぱるんカード」をお作りします。その日のお買物分からポイントが付き、パルコープの全ての店舗共通でご利用できます。

【パルコープのお店情報：今週のチラシ情報はHPをご覧ください】 <http://www.palcoop.or.jp/shopping/shop/index.html>

パル・よどがわ・なら 組合員さんの

## 2013年度 第7回 岩手ボランティアバス報告

第7回・8月23日～26日 31名参加

2013年度のべ445名



陸前高田の被災地語り部・くさこ屋さんの看板を作りました。

陸前高田の被災地語り部・くさこ屋さんの看板を作りました。

上長部地区の仮設グラウンドで芝生の雑草抜きを。昨年ボランティアバスで植えた芝生が根をはり、この日も少年サッカーの練習が行なわれていました。

2011年の年末から始まった岩手ボランティアバス。参加者はのべ1,300名を超えました。これからも被災地に寄り添っていきます。



東北弁のラジオ体操をしてから作業を開始。ちよつと笑いあり…。

今回初めて参加させていただきました。一人での参加なので始めは緊張しましたが参加者の皆さんがやさしく話しかけてくださり、楽しく過ごさせていただきました。支援活動は、今までの参加者の方やボランティアの方が作った畑やグラウンドを整備し、保全するというものだったので、一人一人の力が合わされば本当に素晴らしいものになって地元の方たちの喜びにつながることを実感することができました。

(旭区・奥本さん)

## ずっとボラの会（ボランティアバス参加者の有志の会）の店頭販売のお知らせ

ずっとボラの会では、パルコープの店舗で「東北グッズ応援販売」をしています。今後の予定は下記の10時～15時です。のぞいてみてくださいね。

第4回	10月13日(日)	つるみ店
第5回	10月27日(日)	枚方公園店
第6回	11月10日(日)	東郡島店
第7回	11月24日(日)	星ヶ丘店
第8回	12月8日(日)	忍ヶ丘店

第2回は9月8日(日)に東中浜店で行い、参加者14人でグッズの売上げ金82,450円、募金1,987円が集まり、収益と募金は東北支援募金へ入れさせて頂きました。

パルコープの店舗一覧はコチラ <http://www.palcoop.or.jp/shopping/shop/index.html>



写真は一例です「つかもにゃん」と「花ブローチ」

## 「東北支援募金」にご協力お願いします

東北被災地から要請がある場合の支援金、遠野まごころネットの運営協力、岩手ボランティアバスの様々な活動にかかる費用、職員ボランティア派遣へ活用させていただきます。

- 共同購入・個配では提出用注文書募金カンパ欄「1416番・東北支援募金」で個数(100円単位)をご記入ください。
- 店舗・組合員会館では、募金箱を設置しています。
- 郵便振替は、口座番号00900-2-14876 <加入者名>生活協同組合おおさかパルコープ ※通信欄に、必ず「東北支援募金」と明記ください。手数料は各自ご負担お願いします。

遠野通信 NO.40

## 被災者に寄り添い、絆をつなげる支援活動を

陸前高田・上長部も秋に入りました。今春設立した地元の社団法人「上長部の郷」と3生協のボランティアと一緒に育てた郷の畑では、7月の菜種収穫から始まり、小麦収穫(機械)、きゅうり・なす・ピーマンは8月に、ハウス内のミニトマトも9月に入り収穫がはじまっています。収穫された野菜は、別のNPOに買い取ってもらい、陸前高田の独り暮らしの高齢者の方などの見守り活動に使われたり、まごころネットに参加したボランティアさんに購入してもらっています。ただ、労力に見合うだけの収穫が無く、十分な収入にならないのが悩みです。被災した田畑の「復耕」には、数年計画の「土づくり」が必要で、遠野市の「認定農業者の会」からの支援で鶏糞堆肥をトラック満載で運んでもらったりしています。

今後は、9月末オープン「番屋」(直売所も兼ねた体験工房のような施設で民間団体からの助成で建設)では、採れたて野菜や木工品の販売、ピザ作りなどを始める予定です。

(NPO)遠野まごころネットに常駐するパルコープボランティア事務局・林さんより

遠野まごころネットのホームページは <http://tonomagokoro.net/>

※ボランティア活動報告はホームページにも掲載しています。<http://www.yodogawa.coop/info/info/shinsai>  
 ※ボランティアバスの募集案内はホームページに掲載しています。[http://www.palcoop.or.jp/pal\\_news/information/tour2.html](http://www.palcoop.or.jp/pal_news/information/tour2.html)